

衆議院解散に対するコメント

神戸商工会議所
会頭 川崎 博也

通常国会冒頭に解散が表明され、総選挙へ進むことになったが、高市総理が熟慮を重ねた上での決断と受け止めている。

今回、短期間の選挙戦となるが、各党が現実的かつ実効性のある政策を国民に丁寧にし、わが国経済の持続的な成長発展に向けた建設的な議論がなされることを期待する。

その中で、政策決定の停滞が一定程度生じることとは避けられないが、政治的空白による地域経済や企業活動への影響が最小限に留まるよう着実な行政運営を望みたい。

同時に、国際情勢の混迷が深まる中、外交・安全保障問題への対応は、従前以上に慎重なかじ取りが求められる局面にある。与野党を超えて政局の安定に力を尽くし、万全の対応を期してもらいたい。

令和八年一月二十三日